

プログラム

10:00-12:00 第1部 在宅ケアを考える

(石黒暢、齊藤弥生、福井栄二郎、竹之内裕文、司会：浜渦)

13:00-15:00 第2部 地域ケアの現場から

(備酒伸彦、齋藤美恵、是永かな子、山本大誠、司会：浜渦)

15:10-17:10 第3部 ケアの思想的基盤

(中河豊、是永かな子、齊藤弥生、竹之内裕文、高山佳子、司会：浜渦)

公開ラウンドテーブル

「北欧ケアの思想的基盤を掘り起こす」

日時：2月20日(土)10:00-17:10

場所：中之島センター講義室 507(72名)

<https://www.onc.osaka-u.ac.jp>

主催：科研費による共同研究

「北欧の在宅・地域ケアに繋がる

生活世界アプローチの思想的基盤の解明」

(代表：浜渦辰二)

Support

Nursing



Care



Education

Welfare

Illustrated by Aju

趣旨：福祉先進国として語られて来た北欧の国々(アイスランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)を、福祉という社会制度から俯瞰的に見るのではなく、人と人との関わりという具体的な場から問題を考えようと、「ケア」という概念に焦点を当てて捉え直すことにした。ここで「ケア」とは、医療、看護、介護、介助、支援から教育、福祉まで含む広い概念として考えたい。それらをバラバラのものとして捉えないためにも役立つ概念だと考え、そういう視点を北欧の国々に見いだすことができるのではないかと考えるからだ。北欧の国々では、それらがどこか根っここのところ繋がっているように思われるのである。しかし、それはどこでなのか。それが、私たちの共同研究「北欧ケアの思想的基盤を掘り起こす」という探求となった。それは、在宅・地域ケアをめぐる、さまざまな学問分野からの理論的な研究と実践的な研究とが会う場での探求であった。通算6年間の成果を皆さんとともに考えてみたい。